

高知工業高等専門学校 創立 50 周年 記念行事への参加して

明坂 宣行

高知高専の創立 50 周年を記念して、平成 25 年 11 月 15 日(金)13 時から、記念講演会、記念式典、学生企画イベントが高知県立文化ホールオレンジホールで、その後 17 時から記念祝賀会がザ クラウンパレス新阪急高知で開催された。

記念講演会は、小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトマネージャーを努めた川口淳一郎氏が講師で、演題は“「はやぶさ」ミッション成功の秘訣”、約 80 分の講演であった。講演では、小惑星から物質を持ち帰るとい世界初の偉業について、設計段階から偉業達成までの興味深い話と、成功の秘訣や失敗の話しを交えて初を目指すスピリッツについてアドバイスがあった。講演内容に感激したのか、終了後学生から 10 件近くの質問があり、丁寧な回答があった。この講演会は一般参加が可能で約 1,300 人が聴講、テレビや新聞でも大きく報道された。

記念式典は、国歌斉唱、校長式辞の後、文部科学大臣、(独行)国立高等専門学校機構、高知県、南国市、それぞれから祝辞があった。在校生代表からの誓いの言葉の後、吹奏楽部の演奏とともに全員で校歌を斉唱し、閉会した。歴代の校長先生や懐かしい先生方が列席し、厳粛な中執り行われた。在校生も含め約 1,200 名が参加した。

その後、学生企画イベントとして、吹奏楽部による演奏と学生会によるよさこい踊りが披露された。演奏は環境都市デザイン工学科の教授の指揮であったが、昔の土木では考えられない指揮者によるすばらしい演奏で、よさこい踊りも“スコップ隊”の名残をのこしながらの見事な演舞であった。

記念祝賀会は、校長挨拶の後、校友会、高知高専テクノフェロー等から祝辞の後、鏡開きが行われ、開宴した。宴会は立食形式で行われ、会場は久々の再会に話が盛り上がってか賑やかな歓談が続いた。最後に副校長の閉会の辞で閉めた。

弊社には多くの卒業生がいるが、土木 7 期卒業の明坂が参加した。

[記念講演会]



[記念式典]



[学生企画イベント；吹奏楽部による演奏と学生会によるよさこい踊り]



[記念祝賀会]

